

地域学校協働活動

先生の悩んでること、

こっそり聞きます！

地域の人たちの力も借りて、みんなで一緒に「篠原の子どもたちのこと」「先生の負担を減らすこと(働き方改革)ができるアイデア」について話し合いました！

「子どもたちに関わる時間よりも、普段の事務作業が圧倒的に多くて…」

「国語・算数などの教科でなんとか先生のサポートができないかなあ」

Listen

Open

Voice

Enjoy

先生と地域の合同研修会 第2弾

～おしゃべりしよう！学校のコト・子どもたちのコト～

篠原小学校

それぞれの立場、目線で 見た子どもたちの姿を共有

「今の子どもたちは蛇口を知らない。
ひねったこともない子がいてびっくりした。」
「手首や指先の運動機能が未熟な子がいる。」

“手を差し出すだけで水が出る手洗い”
“立ち上がると自動で流れるトイレ”

便利なものが増えたからこそ、
失われた経験の機会が子どもたちにとっていかに大切なものだったかをみんなで共感しました。

